

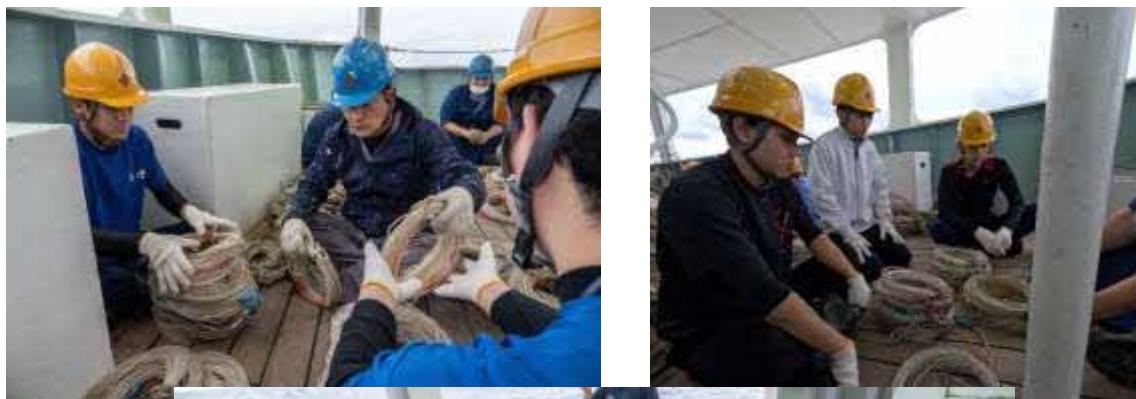
# 神海丸通信 No.5

令和8年1月24日 発行

## ○マグロはえ縄操業へ向けて準備スタート！

低気圧と一緒に仲良く東へ向かった神海丸は、ずっとどんよりした天気が続いている。本科生にとって試練の一週間となっています。

1月23日には本科生が枝縄積み作業を行いました。乗組員さんのアドバイスを聞きながら、決められた順番に枝縄を積んでいきます。早くマグロが見たいですね。



たくさんの枝縄  
(ブラン)



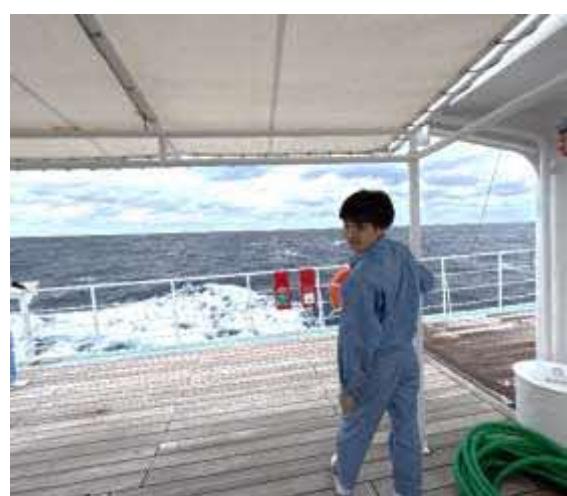
## ○海洋観測スタート！

こちらもマグロはえ縄実習に向けた準備の一つです。漁場につく前に6時間ごとに連続20回の海洋観測を行います。練習船がマグロはえ縄操業の許可をもらうために必要な実習です。専攻科生はワインチを自ら操縦し、海洋観測機器を1000m沈め、水深ごとの塩分濃度や水温を計測します。本科生は表面水温や透明度を計ります。



## ○船橋甲板で外の空気を吸う

天気は少し悪いですが、せっかく太平洋に来たので外の空気を吸いに出てみました。甲板上で寝そべると木のぬくもりを感じられて気持ちいいですよ。



航海当直中の生徒→

